ヤマトグループの労働衛生対策(健康管理)について

【4月のお題】:安全衛生の基本である労働衛生管理について振り返り、理解を深める機会にしましょう。

労働衛生管理の目標

社員が安全かつ健康に働ける職場を作ること。 【下記3要素が大切】

作業環境管理

…作業する環境が労働者にとって有害とならないように管理・点検すること。

作業管理

…作業内容や作業方法を適切に管理・点検し、**あらかじめ有害要因を除去**すること。

健康管理

…労働者の健康状態を的確に把握し職場における労働者の安全と健康を確保すること。

ヤマトグループ健康宣言

社員一人一人が心身ともに健康で、常に働く喜びに満ち溢れていることが、お客様への最良のサービスにつながり、企業理念である「豊かな社会の実現」に貢献する源泉であるとし、 社員が主体的に自身の健康づくりに取り組むことを謳っています。(平成22年制定)

主な取り組み:①生活習慣病対策(特定健診・特定保健指導、がん対策)

- ②メンタルヘルス対策
- ③たばこ対策(喫煙および受動喫煙対策)



まとめ

自分のため、家族のため、職場の仲間のため自身の健康は責任を持ちましょう。また、管理者は社員の健康に関心を持ちましょう。労働衛生管理の基本です。 【※来月のお題は「たばこ」です。5/31は世界禁煙デー】

▶4/6~15は「交通事故ゼロ運動」です。運転中はもちろん、職場でも「危険予知」をお願いします。